

2025年度 日本手術看護学会北海道地区

セミナーIII 「“いつものケア”で大丈夫？高齢患者の手術を支える看護」開催報告

2025年11月8日（土）ZoomによるWEB開催にてセミナーIII「“いつものケア”で大丈夫？高齢患者の手術を支える看護」を開催いたしました。道内より5名の参加がありました。手稲渓仁会病院 認知症看護認定看護師の佐藤加奈子先生より、高齢者を取り巻く現状の課題・高齢者の特性・高齢者の意思決定を支える看護と実際についてのご講義、KKR札幌医療センター 手術看護認定看護師 深田美樹先生より、「高齢患者のリスク要因と周術期におけるケアのポイント」についてご講義いただきました。その後講師のお二人が実際に経験した周術期高齢患者の事例を紹介し、具体的に解説いただきました。

講義後に事例を通して振り返っていくことで課題やリスク予測についてより具体的に考えることのできる内容となっていました。

その後講師の先生を交えて参加者全員で意見交換を実施、各施設でのケアできていること、できていないこと、困りごとなどの発表と共有、講義の先生へ質問するなど活発に意見交換が行われました。

参加者アンケートからは「少人数での話し合いは緊張しましたが、少しでも話せてよかったです」「日々の看護に活かせる内容で勉強になりました」「自分がしている看護の振り返りにもなり、自分の知識不足もわかり、実践で活かしていけたらとおもいます」などの肯定的な意見が寄せられ、有意義なセミナーとなりました。

今後もより多くの会員のみなさまが興味を持って参加していただけるよう企画・運営してまいります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

